

# 宗谷

## 宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.4 平成25年5月31日発行  
発行責任者：八木 博

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館  
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484  
mail info@soya-teachers.org web : http://www.soya-teachers.org

### 先生方の関心事

#### ◆「教職員の定数改善」「30人以下学級実現」

政権交代で実現しなかった経過が。  
えがお署名で文科省の予算請求を激励しよう!

#### ◆「学力向上」

楽しくてわかる授業づくりを進めよう!

#### ◆「憲法改正問題」

情勢を知る。実践を紡ぐ。宗谷の教育を担う私たちが  
できることは?

宗谷情報では、2回にわたり今日の教育課題・社会問題について考えるきっかけとなるコラムを掲載しました。そして組合員のみなさんの感想や声を「ボストにシヨウチ 春の緊急アンケート」に書いて返送していただきました。ご協力に感謝します。

宗谷の先生方の課題意識。教育を取り巻く環境、私たち教職員の生活は非常に厳しい状況にあります。そんな中で大切にしていきたいのは、民主的學校づくりをよりよく進めることと、声を紡ぎ道や国に伝えていくことです。

「教育問題」「社会問題」に悩む組合員の声  
声を紡ぎ、教職員組合の力を発揮しよう

みんなの声を集めよう!  
道職員の賃下げ 全国最高の削減率

### 民主的學校づくりを進めよう

憲法を生かした教育を大切にしよう!  
授業づくり・学級づくり、そして學校づくりを豊かなものに!  
日常的な学び愛で、先生のチカラを高めよう!

## 大切にしたい 2つの視点

賃下げ反対の緊急署名  
教育条件整備の「えがお署名」

労働者として、先生として要求を署名に託そう

5月17日、道教委は今年7月から行う給与減額措置の提示を行いました。地方交付税が減額され、北海道全体として収支不足に陥る状況にあり、道民サービスを低下させないために、職員の給与について7月から来年3月まで国家公務員に準じて減額する措置を取るという提示です。4月の道教委一道教組の交渉の際、教育長は「この度の国からの地方公務員給与に関する要請及び地方交付税法の一部改正について

は、給与決定に係る地方の自主性や地方固有の財源である交付税の性格が損なわれるといった、これまでの地方の主張が受け入れられず、遺憾であり、大変厳しく受け止めている」と表明されました。この思いを本当に胸にきざむなら、今回の提案など出来ないはずです。

春のアンケートにもみなさんからたくさんの怒りの声をいただきました。この声を、対話で広げ、署名という形で道教委へ届けましょう。

例：2-92号俸（40歳前後）の給料月額の変化

①削減されていない給料は…? <b>382,616 円</b>	②現行4.5%削減では… <b>366,060 円</b>	③そして、7.77%になると… <b>354,030 円</b>
	すでに <b>16,556 円ダウン</b>	さらに <b>12,030 円ダウン</b>

項目	削減内容	現行(2013年4月～6月)との比較	
給料月額	・管理職	8.70%減額	8.7%削減中(変わらず)
	・31歳以上の一般職員、主幹教諭、再任用者	7.77%減額	4.5%削減中(さらに2.27%削減へ)
	・30歳以下の一般職員	4.77%減額	4.0%削減中(さらに0.07%削減へ)
管理職手当	20%減額	20%のまま継続	
期末及び勤勉手当	期末・勤勉それぞれを9.77%減額	現在は役職段階別加算(24年以上の職員10%、8年以上の職員5%)の3分の1(管理職)、4分の1(一般)カット。これを取りやめる。	
給料月額に連動する手当	地域/へき地・準ずる手当/時間外勤務/夜間勤務/休日勤務/定時制通信教育/産業教育/教職調整額の支給額	給与月額に連動するので、さらなる減額	

# 第46回中央委員会

「集いつながり組合づくりを進めよう」というスローガンを確かめた第二四回定期大会から三か月。季節は冬から春、そして夏に向かっています。学校づくりと人事の取り組みや、組織拡大・組織強化。そして、支部・分会活動など、これまでの取り組みについて交流し、組合に集う意義やつながることの良さを確かめ合える一日にしましょう。

- (1)日時：6月22日(土)  
代議員の不足で成立しない場合の予備日は7月6日  
 11:00~15:00
- (2)場所：宗谷教育会館大会議室
- 議案書の項目から
- ① 分会方針・分会要求の具体化
  - ② 支部独自の取組
  - ③ 日常的な学び合い
  - ④ 2013人事総括
  - ⑤ 組織拡大 など

## がんばる臨時教職員部 試験まであと1か月! 職場で激励&配慮を



今年も臨時教職員部・教員採用試験対策学習会で若い先生方ががんばっています。

1次試験対策の学習会は残り3回。7月になったら二次対策の学習をはじめます。

限られた日々を有効に活用できるように、まわりの先生方の配慮や、激励など気配りをお願いします。支部での応援も素敵です。「教採の前に、みんなでカツ丼を食べるお食事会をして元気を出した」というエピソードがあります。みんなで、教採に向かってがんばれるよう工夫ができればいいですね♥

- 1次試験対策** ⑧6月4日(火) ⑨6月13日(木) ⑩6月18日(火)
- ◆9回目は、火曜日に実施できないため木曜日です。ご注意ください!
- 2次試験対策** ①7月9日(火) ②7月16日(火) ③7月23日(火)
- ◆2次対策のみいずれも19:00~21:00

## 雪が 溶けると 何になる?

### 宗谷の四季



賃金削減、憲法改正問題など、元気が出ない話題ばかりで、忙しい毎日の中ではさらなる閉塞感をうんでしまいがちです。

そんなときこそ、分会会議。みんなで集まって、ちょっと美味しいものを食べたり、語り合ったり組合だからできる時と場が大切です。

さて、一冊の本をご紹介します。「ありがとう、先生!」、朝のラジオ番組の中で「先生からもらった忘れられないひとこと」を紹介するコーナーが本になったものです。

冒頭の言葉は、この本の中から。『理科の授業なら「水」が正解だけど、「春になる」という答えもある。そんな感性を大切にしてほしい』という先生の言葉だそうです。

“学校の先生”の一人として、「こういう先生になりたいなあ」と思う瞬間がたくさんです。そして、どんなに忙しい毎日、困り感を訴えてくる子どもたちとの毎日だとしても、こうした心の余裕を大切にしたいなあと考えさせられます。

最後に…。こんな言葉もありました。「見えない仕事は進んで行く。見える仕事はみんなで行う」。職場づくりや組合のことにも通じそうな気がします。この言葉には、「それが人生を幸せにするものだ!」がつづくそうです。

(naity)

日時 八月二日(金)  
場所 札幌市近郊  
申込 宗谷教組本部まで  
第一次締切 六月十四日

道教組青年部が企画  
『大人の社会見学』  
宗谷教組の仲間には北海道各地にいます。その全体の集まり「道教組」の青年部が、夏休みに札幌で若い先生方の集まりを企画しました。  
3年目のこの企画。修学旅行など学校の教育活動じゃないとなかなか見られないような舞台裏(地下鉄車庫やテレビ局など)を、特別にお願いして見せてもらうなどの企画がありました。今年はビール工場見学と野球観戦です。しかも、旅費補助が出るなどかなりお得!青年部情報をご覧のうえ、お誘いあわせの上ご参加ください!



## クレスコ

宗谷教組  
限定

## 年間購読割引キャンペーン

「あれ?この教育問題の課題ってなんだ!?!」「子どもたちのこと、本質でわかりあいたいなあ」——そんなときにこの一冊。月刊誌「クレスコ」がおすすめです。

宗谷教組では、新規に年間購読を申し込まれた方に割引をする「クレスコ購読拡大キャンペーン」を行います。年間6,000円のところ、今お申込みいただければ3,000円に割引します。お申込みは、宗谷教組本部までお電話または、cresco@soya-teachers.orgまで。

### 適用条件

- ◆対象は宗谷教職員組合の組合員のみなさんです。
- ◆このキャンペーンのお申込みは、2013年6月号から2014年3月号までの10か月分に有効です。
- ◆キャンペーン期間は6月30日までとしますが、財源の限度に達し次第終了となります。
- ◆このキャンペーンでお申し込みの際は、2014年3月号までの一括購読となります。
- ◆2014年4月号以降の購読を取りやめる際は、2014年2月末までに購読者ご本人からの申し出によることにします(自動更新となってしまいます)。